

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

働くをもっと楽しく、創造的に。人がより楽しく、自由な創造性を発揮できる社会を実現。

連結売上高
150億円

EBITDA
15～22.5億円

売上CAGR
30%以上

EBITDAマージン
10～15%

② 中長期の経営戦略

1. コミュニケーションプラットフォーム戦…

ビジネスチャット「Chatwork」のオープンプラットフォーム性とフリーミアム特性を活かしたPLG戦略。ユーザー数極大化とアクティブ率向上で高価値プラットフォーム確立。

2. BPaaS戦略

経理・労務等のノンコア業務について、ソフトウェア提供にとどまらずビジネスプロセスそのものをサービス化。Techと人をハイブリッドした生産性向上を実現。

3. インキュベーション戦略

R&Dを進め、グループのアセット・ポジショニングを活かし、ターゲット拡張を意識した事業展開。非連続成長の柱となる付加価値創造を目指す。

③ 対処すべき課題

① 顧客基盤拡大とエンゲージメント

- ・ Chatwork国内最大級利用者を起点に中小企業DXシェア確立
- ・ PLG戦略推進で口コミ・ネットワーク効果を活用した効率的ユーザー獲得
- ・ 登録ID数・アクティブユーザー数の最大化

② クロスセル推進とBPaaS拡大

- ・ タクシタ・MINAGINE労務アウトソーシング等への展開加速
- ・ 顧客一社当たりARP向上とCAC低減によるLTV最大化
- ・ Chatwork顧客接点を基盤とした多様商材クロスセル

③ 人とテクノロジー融合による生産性

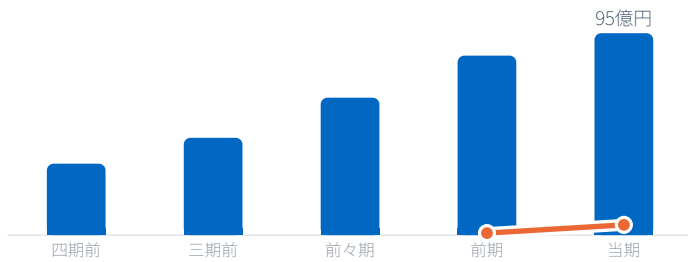
- ・ 生成AI・SaaS活用で業務プロセスの効率化・自動化推進
- ・ AIエージェント開発と業務の型化による利益率改善
- ・ 労働集約性排除と高い収益性の両立

面接で使えるポイント

- ・ 日本労働人口69.7%を占める中小企業の低労働生産性改善が経営環境の焦点。
- ・ ビジネスチャット普及率23.7%と低い中、Chatwork認知度拡大で需要急速拡大を期待。
- ・ 80%以上中小企業がDX未実施。働くをもっと楽しく創造的にのミッションで、セキュリティ担保しながらユーザー極大化推進。

証券コード 4448

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

「働くをもっと楽しく、創造的に」というミッションのもと

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
95億円営業利益率
5.1%財務健康度
37点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 50.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
759万円

情報・通信業内 137位/592社

平均年齢
34.83歳

情報・通信業内 477位/593社

平均勤続
2.74年

情報・通信業内 551位/593社

女性管理職
8.5%

情報・通信業内 284位/373社

男性育休
88.9%

情報・通信業内 138位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

